

協会ニュース

平成 22 年 10 月 25 日

中国地区品質経営協会
広島市西区横川町 3 丁目 5 番 9 号(世良ビル 404 号)
TEL(082)532-6844 FAX(082)532-6845
e-mail; qmac@a1.mbn.or.jp
URL; http://qmac.jp/

平成 22 年度 第 2 回シンポジウム「モノづくりマネジメント技術革新」

- ◆ 開催日時：平成 22 年 10 月 25 日(月) 13:30~17:00
- ◆ 会場：広島商工会議所 101 会議室(広島市中区)
- ◆ 参加者：17 社 117 名

日本は、品質管理を含めた技術力で優位に立ち、「Made In Japan」の評価を高めて来ましたが、近年、それだけでは物は売れないという時代となり、海外も含んだワールドワイドで考えた場合、日本のモノづくりは今後どうあるべきかが問われている現況にあります。

この度、共にものづくり日本大賞を受賞された株式会社白鳳堂様、寿工業株式会社様をお招きし、「これからの Made In Japan」をテーマにしたシンポジウムを、平成 22 年 10 月 25 日、広島商工会議所において、117 名の参加者のもと盛大に開催しました。

最初に「筆は道具なり」と題し、株式会社白鳳堂 高本 光 氏にご講演頂きました。伝統的な“筆づくり”の技能を、量産可能な技術に昇華され、「化粧筆」という新たな領域を開拓して自社ブランドの拡大サイクルを定着させた経緯のご紹介に加えて、海外製造での品質維持の難しさや、白鳳堂様のものづくりの考え方や組織・工程の改革、社員教育への取り組みについてもご紹介頂きました。“品質と技術”に対する白鳳堂様の一貫した確固たるポリシーに触れることが出来た興味深いご講演でした。

次に「世界初のナノ粒子分散装置の開発～ナノ粒子実用化への道のりと将来～」と題し、寿工業株式会社 院去 氏にご講演頂きました。ナノ粒子分散装置を開発し、今まで存在しなかった物性の良いナノ粒子の分散の実現により、市場を創造でき、この評価により、国内外に多くの装置が納入され、夢が実現されつつあること、また、このナノ粒子分散技術は基盤技術であり、応用範囲は広く、今後、さらに世界に広まることが期待出来るとされたこと等、導入された技術にイノベーションを加え独自技術とされ、グローバルに展開して来られた寿工業様ならではの力強いご講演でした。

ご講演の後、広島工業大学 教授 宋先生を総合司会として、参加者と講演者との総合質疑応答を行いました。参加者からの質問に対し、講演者が回答する事で講演内容の深掘りが行われ、宋先生による解説とまとめが加わり、より深い理解を得る事が出来ました。

アンケート結果でも、参加者の理解度は高く、大変参考になったとの声が数多く聞かれ、非常に有意義なシンポジウムとなりました。



白鳳堂 高本氏



寿工業 院去氏



広島工業大学 宋先生



総合質疑応答の様子



会場の様子